

### 会員企業のPR強化などを報告

#### 第63回通常議員総会開催

平成28年度事業報告並びに収支決算報告について審議され、承認されました。

去る6月28日、第63回通常議員総会が開催されました。委員状を含めて含め、49名の議員が出席し、平成28年度事業報告並びに収支決算報告について審議され、原案通り承認されました。

#### 藤田健慈会頭 挨拶

昨年度は兼ねてより要望を続けていた、住宅リフォームの補助金が実現し、会員企業のPR事業に本格的に着手することができました。また、新たな取り組みとなる婚活事業にも挑戦し、商工業者の後継者問題解消に向けて継続的な事業になつていくことを実感しました。

今年度はしっかり足元を見つめなおした事業を展開していきたいと決意を表明しました。

新たに取り組む特産品開発については、士別商工会議所との連携事業を推進し、北・北海道の魅力为全国に発信していくとしました。

また、JR北海道の鉄道事業見直しに関して、宗谷線存続に

向けた活動を行うとし、利用実態調査にも協力、さらには列車内での特産品販売も検討し、由緒ある名寄駅を活用したにぎわい創出に取り組んでいきたいと述べました。



通常議員総会にて挨拶する藤田会頭

#### 平成28年度事業報告

一、「中小・小規模企業の経営安定化対策の強化と創業・事業継承対策の推進」 巡回相談・金融斡旋の件数については昨年より実績を伸ばし、セミナー・講習会も積極的に行いました。



講習会・セミナーは10テーマで実施



金融斡旋活動をアピール

二、「地方創出の推進と地域振興に係る政策提言要望活動の実施」 地方創出に向けたまちづくり実現のため、勉強会やワークショップを開催。市へ民間連携事業導入の検討に関する提言書を提出。特別委員会を設



婚活イベントには約60名の男女が参加



地方創生ワークショップの様子

三、「買・なよる運動の推進と商工業と農業・医療福祉産業との連携、産学官金の交流促進」 夏・冬の販売促進事業・広域連携事業としてスタンプラリーを実施し昨年を上回る投票をいただきました。(次頁へ続く)

置し、北海道縦貫自動車道についての協議、婚活事業にも取り組みました。



新聞広告で建設企業をPR

四、「商工業事業の実施」～年4回の景況調査や交通量・空き店舗調査、建設関連企業PR事業など実施しました。



年3回実施したスタンプラリー事業



会議所事業を定期的に情報発信

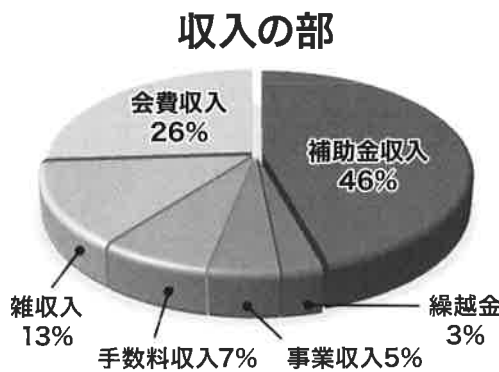


会員親睦事業で異業種交流を行いました

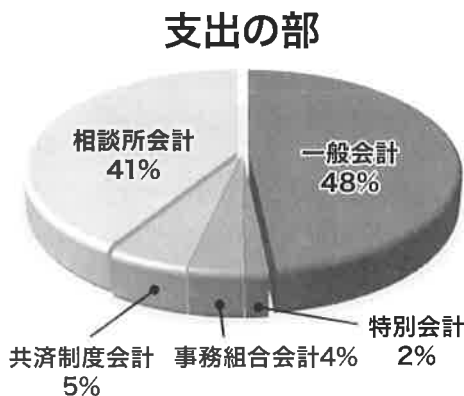
五、組織強化対策と会員の福利厚生・サービス向上～会員親睦の実施や新聞広告等での情報提供を強化しました。

## 平成28年度 収支決算総括表

- 会費収入** (19,164千円)  
会議所一般会費・議員特別会計による会費収入です。
- 雑収入** (10,049千円)  
関連団体事務手当、預金利息、会議室利用料などです。
- 手数料収入** (5,046千円)  
共済推進制度、労働保険事務組合での手数料です。
- 相談所会計** (30,359千円)  
企業経営向上を目指した施策普及活動、講習会、相談指導を実施しました。
- 共済制度会計** (3,985千円)  
特定退職金制度、会員共済制度の事業費などです。
- 事務組合会計** (2,661千円)  
労働保険事務組合の事業・管理費などです。



- 補助金収入** (33,742千円)  
北海道・名寄市から補助を受けました。
- 繰越金** (2,027千円)
- 事業収入** (3,466千円)  
広報・表彰収入、検定受験料、会員対策等幹旋収入、ネットショップの売上などです。



- 一般会計** (35,713千円)  
商工会議所運営の要となる委員会・部会活動、公課分担金を含む各費管理、地域振興に係わる事業を実施しました。
- 特別会計** (1,135千円)  
特別商工業者法定台帳、ネットショップ運営費などです。

## 29年度事業経過報告

「JR存続にむけて議論を交わす」

### ■道北商工会議所連合会総会

5月11日、第16回道北商工会連合会の総会と正副会頭会議が名寄市にて開催され、道北の鉄道維持に向けた資金投入を国や道への要望事項について協議しました。名寄での開催は12年ぶりで、道北各地区の商工会議所から約80人が出席し、新規13件を合わせた計76件の要望が承認されました。



第16回道北商工会議所連合会  
正副会頭会議の会場

### 「今後名寄を担う若者のために」 ■若手就業者交流事業

5月29日、若手就業者の職場定着や早期離職防止への対応策として、交流事業を開催しました。この日は、研修と若手就業者同士の交流会を行い、市内8企業から13名の若手従業員

員が参加しました。

藤田会頭は互いに悩みを話し、横の連携を深め、働き続けるのはどうすればよいかを考える機会にしてほしいと語りました。研修講師を務めた名寄職業安定所ジヨブサポーターの鈴木仁氏は、離職の背景を伝えコミュニケーションの重要性や業務上のルールやコンセンサスをよく理解することを強く訴えました。



若手就業者支援研修会で  
熱心に講義を聴く参加者

「更なる絆を深める」

### ■東商杉並支部との交流会

6月16日、東京商工会議所杉並支部の一行が名寄入りし名寄商工会議所、風連商工会との経済交流会を開催しました。

同一行の来名は3年目で、和田新也会長や宇田川紀通名誉会長をはじめ、支部役員や事務局員10名にお越しいただきました。和田会長は「名寄と杉並の経済交流の発展とともに、後継者同士の結びつきを作っていく」と期待を込めました。

翌17日に親睦ゴルフを行い、18日はふうれん白樺まつりの会場を視察しました。



杉並と名寄の今後益々の交流発展に期待を寄せ挨拶する和田会長

「北海道の未来を見据えた事業を」

### ■全道商工会議所大会

7月7～8日、第67回全道商工会議所大会が室蘭市にて開催されました。道内42商工会議所から正副会頭や議員など、約500名が出席し、地域創生の推進や地域経済の活性化のための15項目の議案・特別提案が決議され、一丸となってその実現を目指すことを確認しました。



第67回全道商工会議所大会  
開会式の様子

「財政の仕組みを解説」

### ■地域経済懇談会

7月11日、財務省から名寄市に派遣されている松岡将参事監を招いて「日本の財政と地域の今後について」をテーマに講演いただき、会議所議員や市内金融機関関係者ら約20名が出席しました。

講演では日本の財政的赤字の構造的な課題や少子高齢化が及ぼす影響などを解説し、地方創生については持続可能な取り組みを客観的に検証することが重要とし、官民連携の地域づくりを訴えました。



講演する松岡参事監

## 会員共済春のキャンペーン終了のお礼

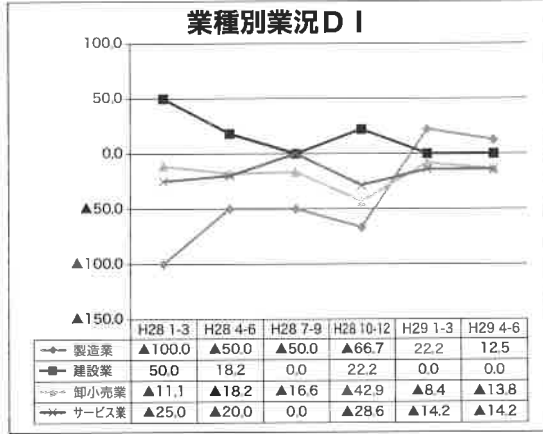
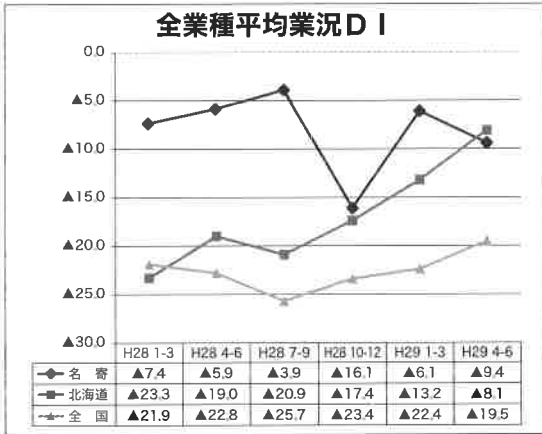
この度、会員共済春のキャンペーンに、当所会員の皆様および会員共済にご契約をいただいております皆様のご協力・ご支援をいただきまして4期連続で目標を達成することができました。

2015年秋⇒対目標124.8% (道北1位、全道4位)  
2016年春⇒対目標151.9% (道北1位、全道2位)  
2016年秋⇒対目標128.3% (道北2位、全道7位)  
2017年春⇒対目標100.9% (道北2位、全道10位)

誠にありがとうございました。

名寄商工会議所  
アクサ生命保険(株)名寄分室推進員

# 経済状況は悪化気味 景況調査結果報告



## 景況調査結果報告

●名寄商工会議所では年4回の景気景況調査を行います。市内全体の経済状況や、業種別の動向などの把握にお役立てください。より詳しい調査結果は名寄商工会議所のホームページにてご確認ください。

### 【調査機関】

平成29年1～3月期の実績  
平成29年4～6月期の見通し

### 【調査内容】

製造業、建設業、卸小売業、サービス業の4業種に分類し、売上高、採算、仕入、従業員、業況、資金繰りの6項目について調査を実施

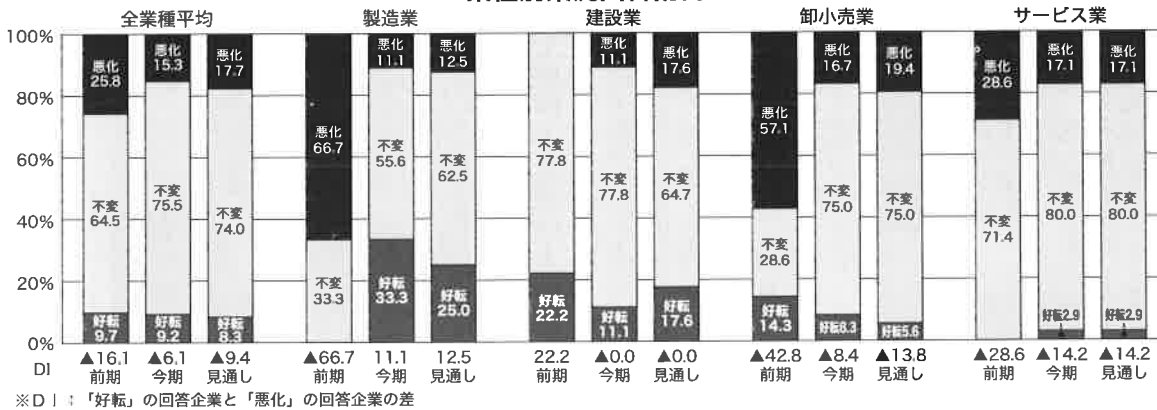
### 【調査対象】

名寄商工会議所会員企業の内99社

### ▼業況の比較経緯

●今期、全業種平均で▲6.1ポイントと前回の調査に比べプラス幅が10ポイント拡大し、回復傾向が見られる。見通しでは▲9.4ポイントとマイナス幅で3.3ポイント拡大となった。  
●北海道(道商連調査)の景気と比較すると、ほぼ同じ状況となるが、見通しでは8ポイント上回る状況となった。  
●全国(日商調査)の景気と比較すると、今期は7.3ポイント下回るが、見通しでも2.8ポイント上回る状況となった。  
●北海道、全国の見通しでは、横ばい

### 業種別業況回答割合



の見通しだが、当地域においては悪化の見通しとなっている。

何卒、  
よろしくお願い致します。



現在4～6月の実績と7～9月の見通しの調査の集計を行っております。調査対象企業の皆さま、調査票回答のご返信にご協力願います。

回復の兆しは不透明である。サービス業も今期「悪化」17.1%と前期より11.5%減少したものの、見通しでは横ばいとなっている。流動人口の減少が要因と思われる。

業種別では、建設業以外全ての業種が改善されている。製造業も今期「悪化」が11.1%と前期より55.6%減少。見通しでも「好転」が25%となっている。稼働率の向上や経費削減により上昇したとの回答。  
建設業も今期「悪化」11.1%と前期より増加。「悪化」では人手不足により大きな工事が受けられない。「好転」は市のリフォーム補助金制度による受注の増加によるものとの回答。  
卸小売業も今期「悪化」16.7%と前期より40.4%減少しているものの、「好転」も8.3%と前期より6%減少。人口減少や個人消費低迷、企業の廃業、原材料高騰等によるものとの回答。見通しでも「不変」75%と景気回復の兆しは不透明である。

## 会議所青年部だより

子供達の将来のために  
**キッズ起業家あきない塾開催**

名寄商工会議所青年部（会長・川瀬邦裕）の創立10周年記念事業「キッズ起業家あきない塾」が、6月18日の開塾式を皮切りに全5回の日程で開催します。

名寄の未来を担う子供たち（対象小学校4～6年生）に、地域の仕事や商売に理解を深めてもらう体験企画として、「活きる！まちづくり委員会」担当で実施しております。

第1回目（6月18日）は「商売の基本」をテーマに掲げ、挨拶の仕方や学んだ他、オリジナルの名刺作りにも挑戦しました。その後駅前商店街を昭和35年当時の地図を手に探索しました。実際にペットサロンと居酒屋



第1回目あきない塾開塾式にて

名寄商工会議所青年部創立10周年記念事業

### キッズ起業家あきない塾

塾生募集 対象小学4～6年生

商売のしくみわかる！  
さんかD.D.より参加無料

QRコードから申込み可！

特典  
名刺作り体験  
高店街参観ツアー

あきない塾開催日程

- 6月18日(日) 09:00-13:00  
開塾式  
名刺を使ったあいさつ講座  
高店街参観ツアー
- 7月23日(日) 09:00-15:00  
夏休み食料探検バスツアー
- 8月19日(土) 14:00-17:00  
名刺を使ったあいさつ講座  
パンづくり(仕込み)
- 8月20日(日) 09:00-15:00  
なよろ産直まつり参加 パン販売
- 9月下旬 閉塾式

問い合わせ・申込先  
名寄商工会議所事務局：佐藤やよい  
TEL 01654-3-3155  
FAX 01654-2-0571  
mail yayo@mint.hokkai.net  
※日曜・日曜前夜 090-8514-8336 沖縄  
締切日 6月2日

主催：名寄商工会議所青年部

屋を見学し商売について学び、理解を深めました。

第2回目（7月23日）は「夏休み食料探検バスツアー」。第3回目（8月19日）は「BAKERY ISHIDA」にてパン作りを体験。第4回目（8月20日）は「なよろ産直まつり」に参加しパンの販売。第5回目は閉塾式を予定しています。

塾長の川瀬邦裕会長はあきない塾を通じて、働くことへの興味や名寄のまちの魅力を感じてもらい、自分が将来働きたいと思える仕事を見つけてほしいと考えております。

現在名寄商工会議所青年部は20～50歳までの事業主や後継者、幹部従業員など42名で構成しており、地域商工業者のニーズに対応した、機動的で将来を見据えた事業展開を目標に掲げて事業を展開しています。

## お知らせ

### ■一日金融相談会

相談日：8月25日(金)  
予約期限：相談日の3日前まで  
相談会場：名寄商工会議所

### ■出張年金相談

相談日：8月 8日(火)  
9月 12日(火)  
10月 17日(火)  
相談時間：10時30分～16時  
相談会場：よろ一な2F  
事前予約が必要となります。  
旭川年金事務所 ☎0166-72-5004

## 新入会・人事異動など

■新入会員（5月1日～7月31日分）

合同会社大昇 様（建設業）  
㈲アフター 様（小売業）

ご入会いただきました。  
ありがとうございます。

### ■議員・参与の異動

【参与の異動】

（旧）中島 道昭 様  
（新）東野 秀樹 様  
（平成29年6月6日付）

### ■議員の異動

王子マテリア(株)執行役員名寄工場長

（旧）瀧本 明彦 様  
（新）高木 洋 様  
（平成29年6月29日付）

### ■退職者

相談係補助員 佐藤 駿  
（平成29年7月31日付）

がんばる企業応援します

# マル経資金

無担保

無保証人

融資額

2,000万円

返済期間

運転 7年以内  
設備 10年以内

利率

1.11%  
(H29.7.12現在)

名寄市の利子補給制度により、最初の2年間は1%利子を補給します！



「経営者の未来」と  
「会社の安心」のために。

保険をくりりと変える。



会社と経営者の安心をより確かなものにするために。

アクサの  
**企業経営** **サポート**  
**シリーズ** **就業不能保障プラン**

生活障害保障型定期保険

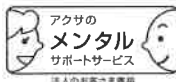
経営者が所定の理由で「就業不能」となった場合のリスクに備えることができるプランです。

<p>万一の事態から 会社を守る。</p>	<p>◎事業保障資金 経営者に万一のことがあった場合に、会社を守るために必要な資金としてご活用いただけます。</p> <p>◎就業不能に備える資金 経営者が所定の理由で「就業不能」となった場合に、事業資金や生活資金としてご活用いただけます。</p> <p>◎死亡退職金・弔慰金 ご遺族の生活資金や相続税の納税資金として活用できます。</p> <p>◎不測の事態に備える資金 ※解約されると以後の保障はなくなります。 解約時払いもどし金を急な資金ニーズにご活用いただくことが可能です。所定の条件を満たせば、保障はそのままにして資金を調達できる「契約者貸付制度」がご利用いただけます。</p>
<p>経営者の 未来を支える。</p>	<p>◎役員退職慰労金の準備 ※解約されると以後の保障はなくなります。 解約時払いもどし金を役員退職慰労金の財源としてご活用いただけます。</p> <p>◎払済生活障害保障型定期保険への変更 ご契約者を経営者個人へ変更することで、経営者ご自身のための保障にすることができます。その後は、「払済生活障害保障型定期保険」へ変更し、保険料のご負担なく保障を継続することができます。 ※払済生活障害保障型定期保険へ変更をされた場合、保険金額は変更前より小さくなります。</p>



メディカルコンサルテーション  
糖尿病サポートサービス  
24時間電話健康相談サービス

各専門分野の名医(総合相談医)と面談してセカンドオピニオンを聞くことができる「メディカルコンサルテーション」、24時間365日、経験豊かな相談スタッフが電話による健康相談にお応えする「24時間電話健康相談サービス」、優秀糖尿病臨床医の紹介などを通して糖尿病の早期治療・重症化防止をサポートする「糖尿病サポートサービス」をご提供します。(対象保険商品の被保険者さまが無料でご利用になれます。)  
※本サービスは、ティーベック株式会社提供します。アクサ生命が提供する保険商品の一部を構成するものではありません。



アクサのメンタルサポートサービスは、臨床心理士を中心とした心理カウンセラーなどの「こころの専門家」が面談や電話を通じてカウンセリングを提供し、こころの問題を早期に解決するサポートをします。法人契約が有効に継続している期間のみ、経営者・従業員すべての方が無料でご利用になれます。企業や健康保険組合でメンタルヘルス対策(EAP事業)として幅広く利用されています。  
\*アクサのメンタルサポートサービスは、対象商品の被保険者にティーベック株式会社提供します。アクサ生命が提供する保険商品の一部を構成するものではありません。

- アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。
- 本商品をご検討の際は、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」[ご契約のしおり・約款]を必ずご覧ください。

旭川支社 旭川営業所 〒070-0043 北海道旭川市常盤通1-2500 道北経済センタービル1F TEL 0166-23-7986

AXA-A1-1405-1016/9F7